

ほけんだより

わかさ保育園
令和6年春号
No51

ご入園、ご進級おめでとうございます。新しいクラスでの生活がスタートしました。子どもたち一人ひとりのペースを大切にしながら、色々なことにチャレンジしてほしいと思っています。年度当初は、緊張から子どもたちも疲れやすくなっています。ご家庭でも、生活リズムを整えて、子どもたちが元気に過ごせるようご配慮をお願いします。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

食べ物による窒息事故を防ぐ

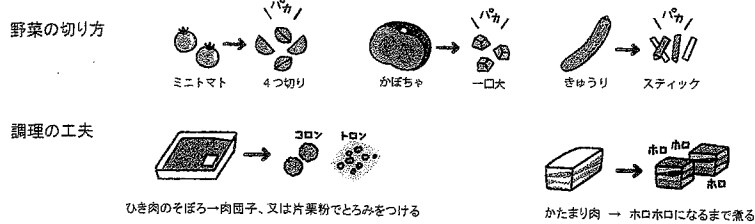
小さな子どもは、のどが狭く、飲み込んだり、吐き出したりする力が弱いので、口に入れたもので、のどを詰まらせ、誤嚥や窒息を起こすことがあります。事故の原因は、食べものの形状だけでなく、子どもの「食べ方」や「行動」が原因になることもあります。安全な食環境の中で、子どもにとって最適な食体験ができるように配慮しましょう。

★特に注意すべき食品の特徴



★調理や切り方の工夫

そのままでは、誤嚥・窒息しやすいものでも、子どもの口のサイズに合わせて、食材を切って、かじりとりやすくしたり、調理の工夫をすることで、危険性を下げることができます。



★食事の際に注意すること



★やってはいけないこと



年間保健行事予定

<毎月上旬> 身体測定
<5月・11月> 内科・歯科検診
聴力・視力検査、尿検査
内科歯科検診日は8時50分までに登園して下さい。

早寝早起きをしよう

夜は早く布団に入って体を休めましょう。そうすると、自然に朝早く目が覚めて、よいことがいっぱい。

毎朝、元気なみんなに会えるといいな!

気分よく
目が覚める

もりもり
食べられる

朝ごはんが
おいしい!

園で元気に
あそべる

感染症情報

県全体でインフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、新型コロナウイルス感染症が発生しています。

ひとりひとりが心がけましょう!

★こまめな手洗い、手指消毒

★マスクをする時は正しく着用

★咳エチケット

★こまめに換気(1時間に2回以上)

※麻しん(はしか)が国内外で増加しています。予防にはワクチン接種が有効です。感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみでは予防はできません。

(栃木県感染症情報センターより)

健康観察表について

毎日(休日も)、お子さんとご家族の体調を記入して下さい。連絡事項欄には、病院受診とその結果、内服薬や外用薬の有無、予防接種など、また、お子さんの様子で気になることがあれば記入して下さい。登園時に持たせてください。ご協力を宜しくお願い致します。

★発熱した時は、受診をし、解熱後 24 時間はご家庭で経過をみて下さい。また、風邪症状が続いたり、食欲や元気がない時は受診をお勧めします。無理せず休息をとるようにしましょう。

★予防接種を受けた後は、できればご家庭で経過をみて下さい。

園で預かる薬について

基本的に園では薬を扱わないことになっていますが、どうしても保育園で飲ませる必要がある場合には、保育園に通っていることを伝えたくて、処方回数などを1日2回に変更できないかなど、担当医師に相談してみてください。また、医師の診断に基づいた処方期間の薬のみお預かりします。ご協力をお願いします。

- 医師の処方した薬に限ります。
- 1回分(当日分)のみ用意してください。
- 薬と薬を入れる袋(大きなジップロック)に名前を書いて下さい。
- 連絡票・薬剤情報提供書・薬は、直接職員に手渡しして下さい。

保育園では、園内・園外を問わず、子育て相談や健康相談を行っています。お気軽にお声掛けください。

電話 0285-58-7438

内線 4208 看護師